

第30回市町村職員を 対象とするセミナー資料

(市町村厚生労働行政交流研修事業)

平成15年3月11日(火)

厚生労働省

講演資料

小倉リハビリテーション病院介護老人保健施設伸寿苑
院長 浜村 明德 氏

介護予防と 地域リハビリテーション

小倉リハビリテーション病院
介護老人保健施設伸寿苑
浜村明德

高齢者ケアをどのように考えるか

・わが国のケアで最も希薄な視点

・ケアの質向上もここが最重要課題

個の尊重

(尊厳、人格、権利の尊重など)

ケア

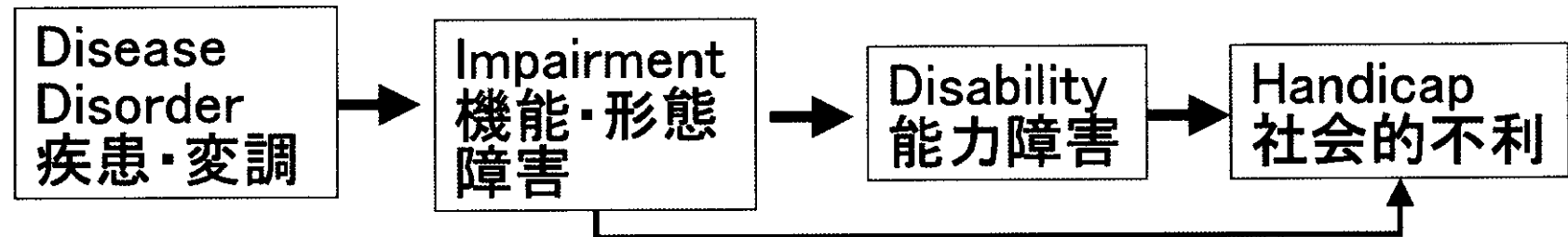
健康の増進

生活の創造

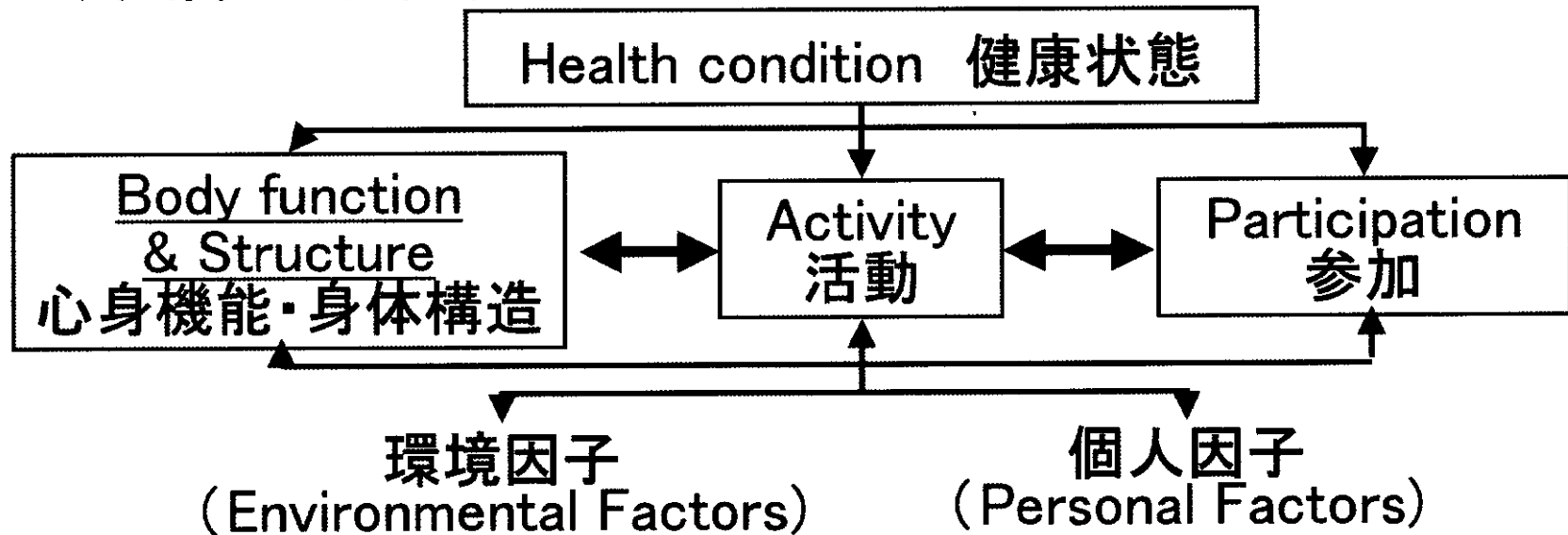
(疾病や障害の治療・予防など) (自立生活の獲得など)

国際障害分類(ICIDH,1980,WHO)から ICF; 国際生活機能分類(WHO,2001)へ

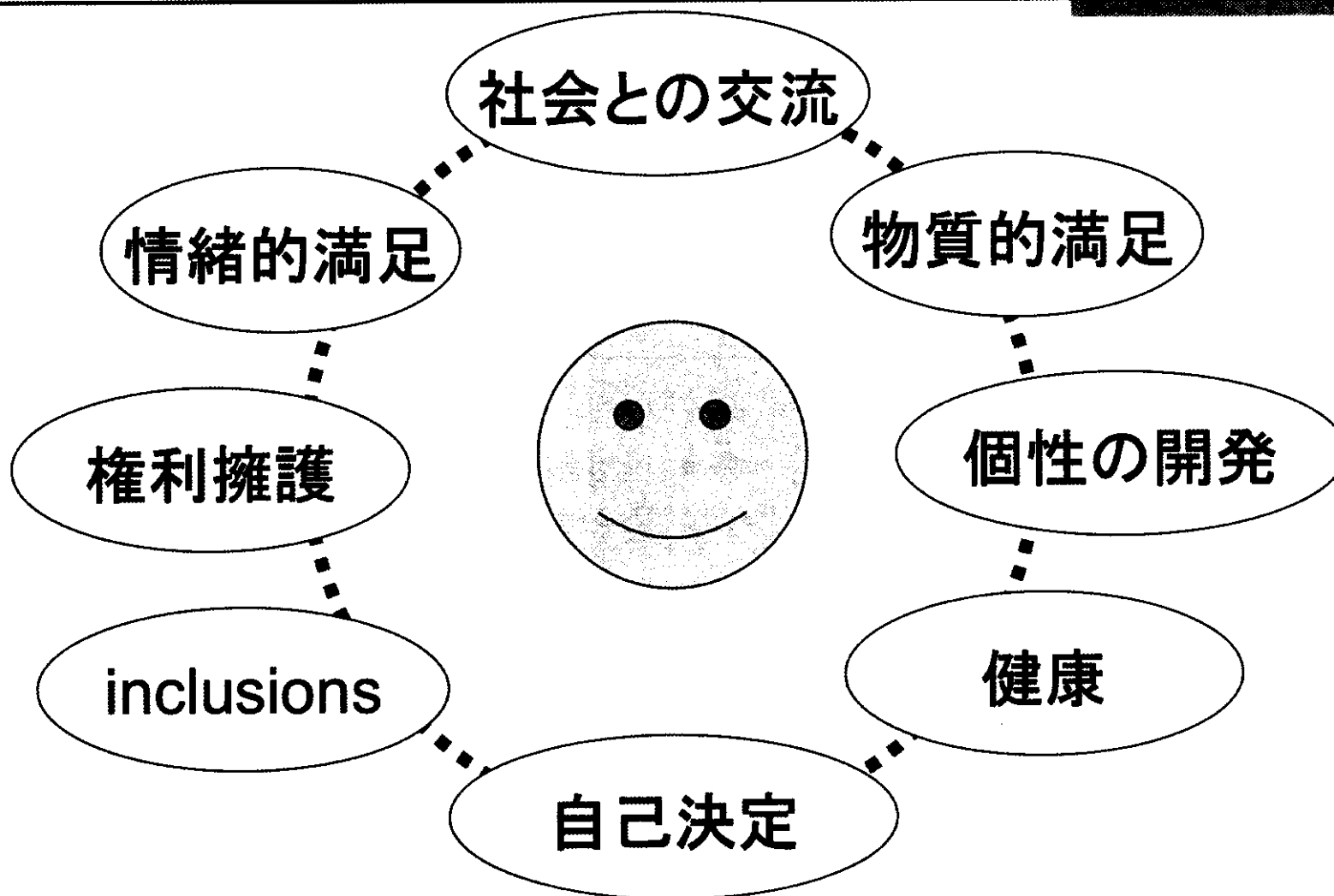
国際障害分類(ICIDH,1980,WHO)



ICF; 国際生活機能分類(WHO 2001)



QOL、8つの側面

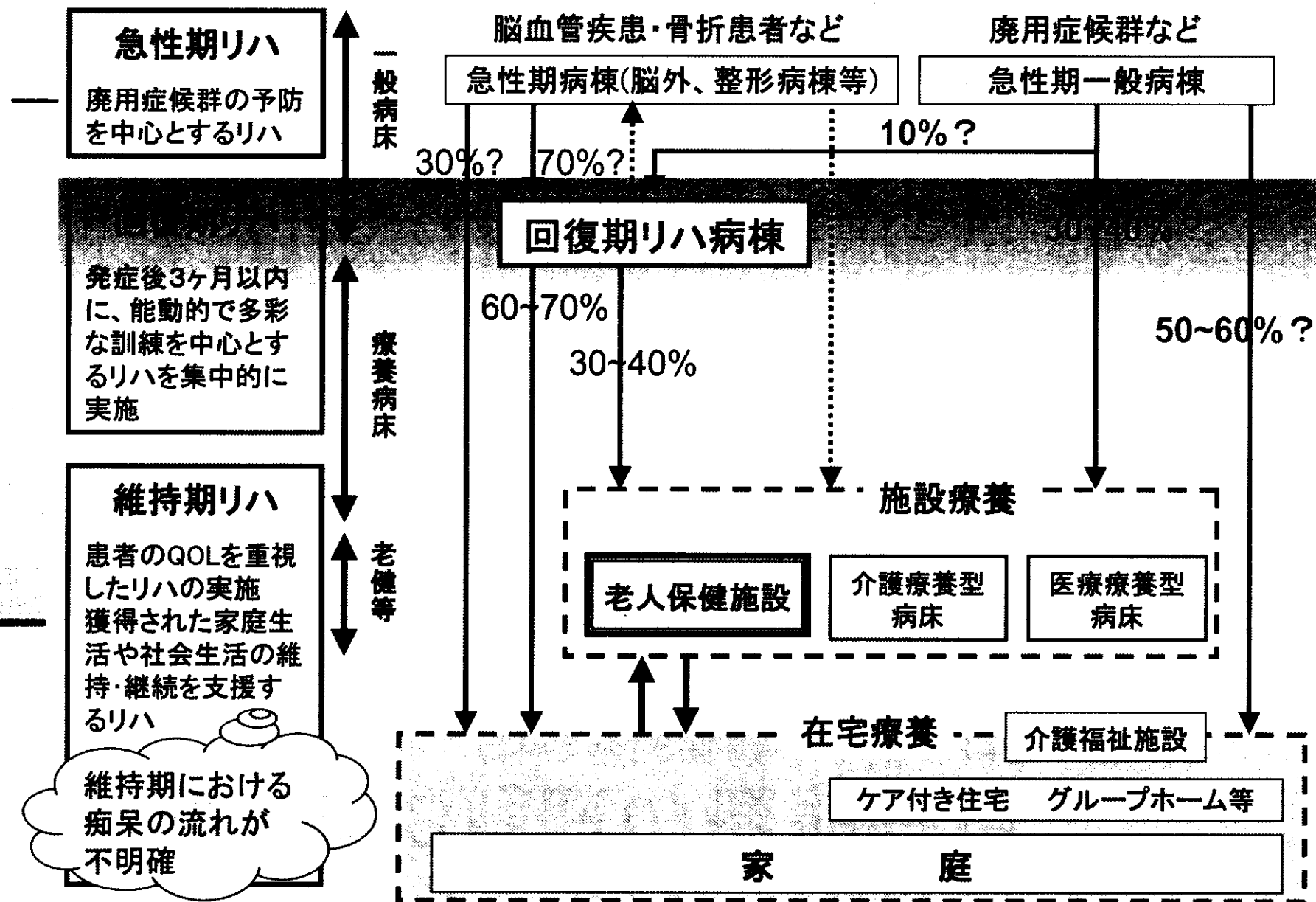


介護保険3施設の機能分担

(社会保障審議会介護給付費分科会)

	今後、充実すべき機能	介護報酬上の評価等
介護療養型医療施設 (療養上の管理、看護、医学的管理下での介護)	長期にわたる療養の必要性が高く、要介護度の高い者へのケア	■ 介護療養型医療施設の対象者の重点化 (医学的管理下における重度介護者に重点化した施設)
老人保健施設 (看護、医学的管理の下での介護及び機能訓練)	在宅生活への復帰	■ 在宅復帰につながる施設内のリハの評価 ■ 自立支援につながる通所リハ、訪問リハの評価
特別養護老人ホーム (介護、日常生活上の世話)	自立した生活への支援 (日常生活を通じたケアの実現)	■ 小規模生活対応型特別養護老人ホームの普及(ユニットケアの導入)

病院病床の機能分化と維持期リハ



急性期リハ
廃用症候群の予防
を中心とするリハ

一般病床

脳血管疾患・骨折患者など
急性期病棟(脳外、整形病棟等)

廃用症候群など
急性期一般病棟

発症後3ヶ月以内に、能動的で多彩な訓練を中心とするリハを集中的に実施

療養病床

回復期リハ病棟

60-70%
30-40%

30-40%

50-60%?

維持期リハ
患者のQOLを重視したリハの実施
獲得された家庭生活や社会生活の維持・継続を支援するリハ

老健等

施設療養
老人保健施設
介護療養型病床
医療療養型病床

在宅療養
介護福祉施設

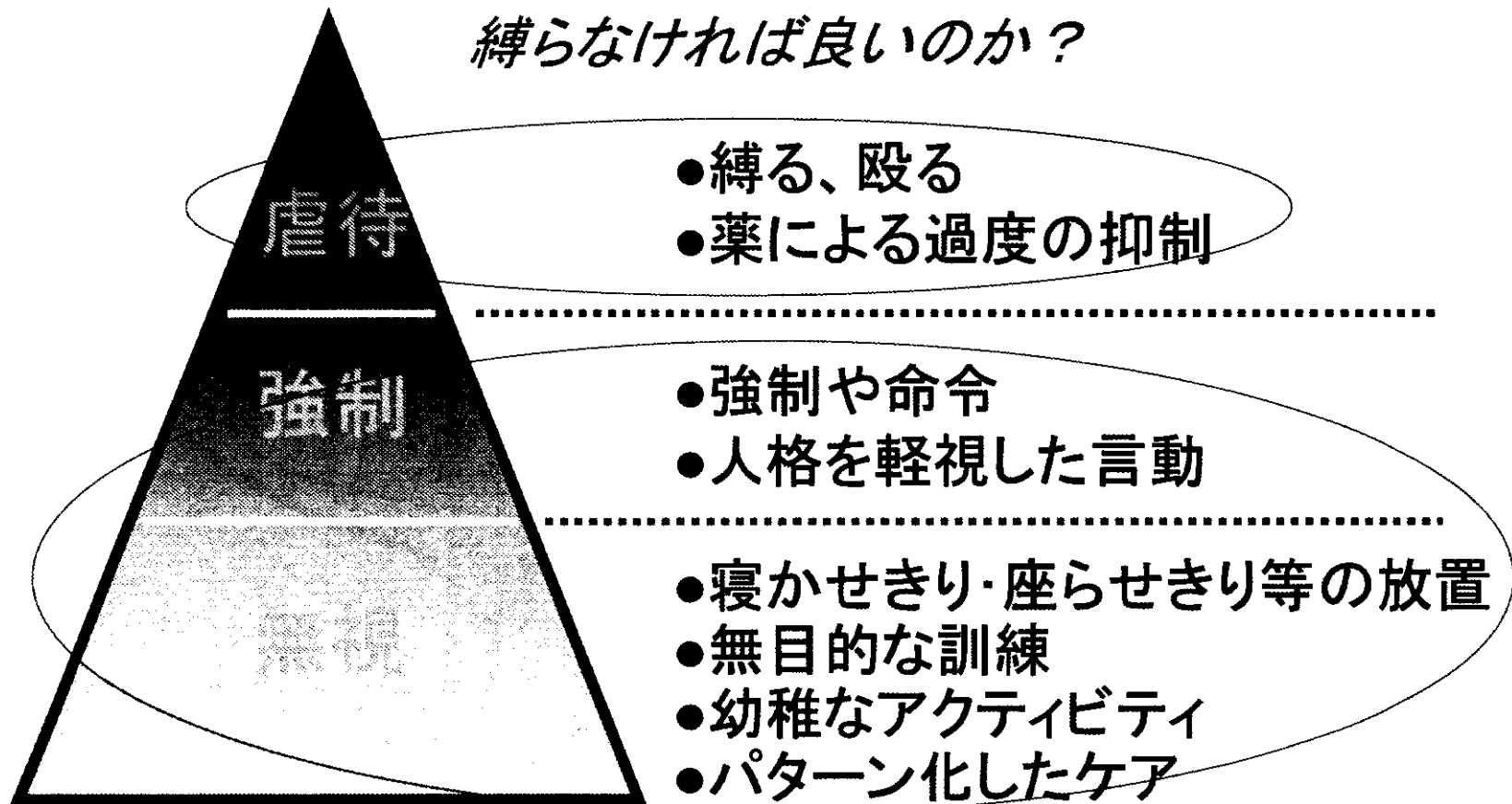
ケア付き住宅 グループホーム等

家庭

維持期における痴呆の流れが不明確

身体拘束廃止と ケアにおける尊厳軽視の諸相

縛らなければ良いのか？



- なぜ縛ったかを考えなければ質の向上にはつながらない！
- 身体拘束廃止は底辺にある人権軽視の姿勢を変える運動に！

身体拘束ゼロとリスクマネジメント

質の高いケア

- ・尊厳・人権を大切にするケア
- ・リハと整合性のとれたケアプラン

身体拘束をしないケアの工夫

リスクマネジメント

環境整備